

平成30年度 資料活用を通して思考・判断・表現する力を育む社会科 ・地理歴史科・公民科の授業づくり講座 実施要項

1 目 的

資料活用を通して思考力・判断力・表現力を育む学習指導の意義と指導法について研修を行い、授業力の向上を図る。

2 期 日 平成30年6月18日（月）～6月19日（火）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第3棟 1階第1パソコン研修室
	9:50～10:00	開 会 第1パソコン研修室
	10:00～12:00	講義・演習 「資料活用能力を育成する学習指導の意義と指導法」 ・資料活用能力とは ・資料活用能力を育成する学習指導
	13:00～16:45	協議・演習 「資料活用能力を育成する授業づくりⅠ」 ・グループ協議による資料活用能力を育成する授業づくり
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～12:00	協議・演習 「資料活用能力を育成する授業づくりⅡ」 第1パソコン研修室 ・模擬授業と授業研究
	13:00～15:00	講義・演習 「博物館展示資料と体験学習活動を組み合わせた思考・判断・ 表現する社会科の授業～『古墳時代』を題材にして」 福島県立博物館 主任学芸員 荒木 隆
	15:00～15:15	閉 会

5 準備物等

(1) 書籍・資料等

- 次にあげる学習指導要領解説のいずれか一つ

「中学校学習指導要領解説 社会編」 文部科学省（平成30年2月以降発行予定。入手できない場合、文部科学省のWebサイトよりダウンロードして印刷し持参すること。）

「高等学校学習指導要領解説 地理歴史編」 平成22年6月 文部科学省

「高等学校学習指導要領解説 公民編」 平成22年6月 文部科学省

- 次にあげる評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料のいずれか一つ

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【中学校 社会】」

平成23年11月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 地理歴史】」

平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 公民】」

平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

- 教科書、地図帳、その他授業づくりを行う上で参考となる図書、資料等

※講座では、資料活用の場面を想定した授業づくりを行う。そのため、持参する資料を用いて、生徒に何を、どのように生徒に思考・判断・表現させるのか、受講前に構想しておく。

(2) その他

- データを保存するための電子媒体（USBメモリ等）

※ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等

- 食費 1,620円（1泊2日）

（食事単価：朝食320円 昼食390円 夕食520円）

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用にご協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 6月12日（火）までに、別紙様式5－1（「平成30年度研修講座案内」P. 19参照）により「宿泊研修における夕食の変更届」を作成し、Emailで提出する（期限厳守）。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 社会科・地理歴史科・公民科担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyoin-kenshu30-gr@fcs.ed.jp